

# 水路が はぐくむ 人と暮らし

●発行日 平成28年(2016年)3月20日 ●発行所 朝倉市・朝倉市環境アクション協議会 〒838-0062 福岡県朝倉市堤4-6 電話 0946-22-1111(朝倉市 環境課) ●印刷 神坂印刷



ゲンジボタルの幼虫を放流 (総合的な学習の時間)



川の生き物を見つけたり、手作りの水鉄砲で遊んだり (生活科)



親子ふれあい会で、魚のつかみ取りを体験

## 校庭に川が流れている学校

水路は子どもたちにとって、魚とりや水遊びを楽しむわくわくの空間です。三奈木小学校では、水に親しむことができるように、校庭に川が流れています。子どもたちは、昼休みや授業の中で、生き生きと活動しています。

## 環境保全活動紹介

### オキチモズクを見守る会(馬田地区)

シリーズ  
第19回

馬田の水路で発見された「オキチモズク」は、絶滅危惧Ⅰ類に指定される貴重な植物(藻類)です。この生育環境の保全に取り組む「オキチモズクを見守る会」(会長:井上義勇、会員:12名)の活動が、10年目になりました。



会では、水路内のゴミの撤去や周辺の草刈りなどの環境美化活動とともに、自然講座や研修会も行っています。

会員の方々は、「今回、県の協力を得て、生育区域に看板も設置

することになりました。ぜひ多くの人に、貴重な植物が生育する環境を見ていただきたい。」と話していました。



※絶滅危惧Ⅰ類…絶滅の危機に陥っている動植物の中でも、個体数が危機的水準にまで減少している等、特に絶滅の恐れが高い種。

## 世代を越えて…

水路は、田畑を潤すだけでなく、民家の前を流れて、野菜を洗ったり庭の池へ水を引いたり、人の暮らしをはぐくんできました。日頃から清掃などに心がけ、清らかさが保たれた水路は、人と生き物の共有空間です。今でも石垣や足場など昔の様相が市内各所に残っています。



毎月第2週は  
**きらきら美花美水週間**  
きららちゃん

掲示週間 平成28年3月20日~平成28年6月30日まで



家の前の水路で、野菜の土落とし



市内各所でみられる「サクラ」



バサロ前の「ヒマワリ」



麒麟ビル福岡工場の「コスモス」



古処山の「ツゲ」(原始林)



恵蘇八幡宮の「クス」



旧朝倉農業高校の「イチョウ」

### 朝倉市の「市の花・市の木」決定

平成28年3月20日、ピート甘木ホールで朝倉市制施行10周年記念式典が行われ、市民憲章とともに「市の花・市の木」が発表されました。これは市報などを通して広く意見を募り決定されたものです。

選定された「市の花」はサクラ、ヒマワリ、コスモスの三種類。それぞれが朝倉市では身近な存在で、公園や堤防沿いなど、満開の時期になると市内外から多くの観光客が訪れる、朝倉を代表する花たちです。

「市の木」には、国の特別天然記念物等に指定されているツゲと、生活の身近な場所で見られるクス、イチヨウの三種類が選ばれました。